

【災害時における通信手段】

■災害用伝言板

携帯電話、スマートフォンで被災地の方が伝言を文字で登録し、携帯電話やスマートフォンで伝言を確認できます。

【参考リンク】

- ・NTTドコモ： https://www.nttdocomo.co.jp/info/disaster/disaster_board/
- ・KDDI (au)： <https://www.au.com/mobile/anti-disaster/saigui-dengen/>
- ・ソフトバンク： <https://www.softbank.jp/mobile/service/dengen/>

■NTT災害用伝言ダイヤル(171)

音声を録音し、その録音した音声聞くことができます。通院している透析施設の被災状況や対処方法などがわかる手段のひとつです。

＜作成＞



健康医療部保健医療室地域保健課
電話：06-6944-6697 (直通) / FAX：06-6941-6606

緊急透析カード

私は、人工透析を受けている患者です。
事故・災害などの緊急時には、裏面の医療機関までご連絡のうえ、最善の処置をお願いします。

【基本情報】

フリガナ 氏名	生年月日	年 月 日生
	血液型	型 Rh()
住所	TEL: / FAX:	
緊急 連絡先	氏名() 続柄()	
	住所:	
	TEL: / FAX:	

【透析についての情報】

(年 月 時点)

透析施設名			
透析施設住所	TEL: / FAX:		
透析導入日	(西暦) 年 月 日	体重(ドライウエイト)	kg
透析方法	血液透析 / 腹膜透析 / その他()		
透析回数	週 回	透析時間	
	日/月/火/水/木/金/土	血液流量	ml/分
現病名	禁忌薬		
既往症	アレルギー		有 / 無 (有の場合は具体的に)
備考			

【血液透析を受けていない時に被災した場合の注意点】

(参考：一般社団法人全国腎臓病協議会ホームページ)

- ☞ 血液透析中ではないときに災害を受けた場合は、まず、ご自身がいる場所の安全確保をし、次に通院している透析医療機関へ可能な限りの方法で連絡を取ります。
- ☞ ご自宅の安全確保が難しい場合は、緊急持ち出し物品を持って避難所へ避難します。
- ☞ 通院している透析施設と連絡が取れれば、自分の状況を報告するとともに、医療機関で透析治療が行えるか確認しましょう。
- ☞ 通院している透析施設で透析治療が行えない場合は、透析が実施できるまでの日数と、他の施設に移動して治療を行う場合の移動方法や、集合場所の確認・指示を受けます。